

イタリアのコロナウィルスの状況について

3月9日 10時現在

3月6日のイタリアの首相 Conte の法令によりロンバルディア州と北イタリア 14 県へ入ることとそして住民が出ることが本日 3月9日より 4月3日まで基本的に禁止となりました。

対象地: ロンバルディア州全体と次の北部の 14 の県

Modena, Parma, Piacenza, Reggio Emilia, Rimini, Pesaro, Urbino, Venezia, Padova, Treviso, Asti, Alessandria, Novara, Vercelli, Verbano Cusio Ossola

この措置は急激な感染者を増やさないための措置となります、また合わせて美術館や映画館、劇場なども休館となります。9日よりマルペンサ空港が一時閉鎖となり、リナーテ空港のみ利用可能となります。

市内の状況ですが、地下鉄などの公共交通機関はスケジュール通り動いており不便さはない状態です。ただしレストラン、Bar 等の飲食店の営業は 18時までとなります。都市間を結ぶイタリア新幹線は現在スケジュール通り運航しております。ただし明日以降は制限などが出てくる可能性もありますのでご注意ください。

イタリア各地の空港では、到着時に係員による体温検査があり高熱の場合には空港内で隔離される可能性もあります。スーパーなどでの品不足はありませんし市内の混乱は全くありません。法令によりスーパーなどでの支払い時にも 1メートル以上の距離を開けて店員に支払いをすることになります。また外国人に対する差別的などは今のところありません。

Max Harvest International srl